新響

New Symphony Orchestra

Summer Concert

1964・8・31

新響サマー・コンサートについて

皆さま，きょうはようこそおいで下さいました。「新響サマー・コンサート」をお聴きいただきますことを，たいへん嬉しく存じます。

音楽愛好家の皆さまの暖かい御支援により「新響」も創立以来８ケ年目の歩みを順調に続け，我国の代表的なアマチュア・オーケストラとして広く知られてまいりましたことは喜びにたえません。

「新響」は本日ここに演奏致します第１オーケストラの他，第２及び第３のオーケストラとブラス・バンドの４楽団より成り立っておりますが，いずれもアマチュアの集まりであり，アマチュアイズムの精神を基調とした真面目な演奏をモットーとしておりますが，今後もさらに充実を計り，皆さまの御期待にこたえたいと念願しております。

さて，今夜はいつもと少々趣きを変えまして，サマー・コンサートにふさわしく，Ｊ・シュトラウス及びチャイコフスキーの作品，そしてミュージカル名曲集で，ごゆっくりお楽しみいただきたいと存じます。

どうぞ今後とも皆様の一層の御支援をお願い申しあげます。

東京労音　新交響楽団第１オーケストラ

Programme

I "Die Fledermaus" Overture Op. 56 ……J. Strauss

II Kaiser—Walzer Op. 437 ……J. Strauss

III Ballet Music "Swan Lake" Op. 20 ……Tchaikovsky

1	Scene	(Act I)
2	Dance of cygnns	(Act II)
3	Waltz	〃
4	Dance of four cygnus	〃
5	Dance of cygnus : Coda	〃
6	Hungarian dance : czardas	(Act III)
7	Spanish dance	〃
8	Mazurka	〃
9	Finale	(Act IV)

IV My Fair Lady ……F. Loewe
(Arranged by R. R. Bennett)

V Carousel …… R. Rodgers
(Arranged by W. Pual)

VI South Pacific …… R. Rodgers
(Arranged by F. Rapley)

Conductor : Yasusi Akutagawa

Choirconductor : Kazuo Okada

Choir : Tokyo Prima Vox

Orchestra : Tokyo Rô-on New Symphony Orchestra (The lst)

曲　　目

Ⅰ　喜歌劇「こうもり」序曲　作品 56……ヨハン・シュトラウス

Ⅱ　皇帝円舞曲　作品 437 ……ヨハン・シュトラウス

Ⅲ　舞踊音楽「白鳥の湖」より　作品 20……チャイコフスキー

1	情景	（第1幕）
2	白鳥の女王の踊り	（第2幕）
3	ワルツ	〃
4	四羽の白鳥の踊り	〃
5	白鳥達の踊り：コーダ	〃
6	ハンガリヤの踊り：チャルダッシュ	（第3幕）
7	スペインの踊り	〃
8	マズルカ	〃
9	終曲	（第4幕）

Ⅳ　マイ　フェア　レディ ……フレデリック・レーウェ
（編曲　ロバート・ラッセル・ベネット）

Ⅴ　回転木馬 ……リチャード・ロジャース
（編曲　ワルター・ポール）

Ⅵ　南太平洋 ……リチャード・ロジャース
（編曲　フェルトン・ラプレィ）

指　　揮　　芥川也寸志

合唱指揮　　岡田和夫

合　　唱　　東京プリマ・ヴォークス

管弦楽　　東京労音 新交響楽団第1オーケストラ

1964年8月31日（月）午後7.00　上野東京文化会館大ホール

曲　目　解　説

Ⅰ　喜歌劇「こうもり」序曲……J・シュトラウス
Ⅱ　皇帝円舞曲……J・シュトラウス

ウィーン，この音楽の都としてよく知られている古い町はいつも典雅な楽の音にいろどられてきました。そして19世紀前半にダンス音楽のモーツァルトと呼ばれるヨーゼフ・ランナーとシュトラウス一家が登場してウィーンには「ウィンナ・ワルツ」という新しい音楽が確立されました。

「ウィンナ・ワルツ」は歴代のシュトラウス家の人達によって支配されてきたことはすでによく知られたことですが，「ワルツの父」と呼ばれる父親のヨハン・シュトラウスは，３人の息子達を音楽家にしようと考えていませんでした。父親のヨハン・シュトラウスは音楽家として生きていくことの苦しさを味わっていたがために，「ワルツ王」ヨハン・シュトラウスを銀行員に，その弟のヨーゼフ・シュトラウスを建築家にしようとしたのでした。ところが兄弟達は父親にかくれて音楽の勉強をし，職業をなげうって音楽家になってしまったのでした。そして「ワルツ王」ヨハン・シュトラウスは，400曲以上のワルツやポルカと「こうもり」や「ジプシー男爵」によって代表される10数曲におよぶ喜歌劇を作曲し，弟のヨーゼフも末弟のエドゥアルトもそれぞれ300曲あまりの作品を生みだし，「ウインナ・ワルツ」の発展に力を添えました。

今日でこそ，大きなオーケストラが彼等の手になるワルツやポルカを演奏するようになりましたが，当時は例えば今日のダンス・バンドのように酒場やカフェで演奏されていたのでした。それだけに人々にとって身近かな音楽であったと云えるでしょう。

さて今夜演奏される２曲はいずれも「ワルツ王」ヨハン・シュトラウスの作品です。

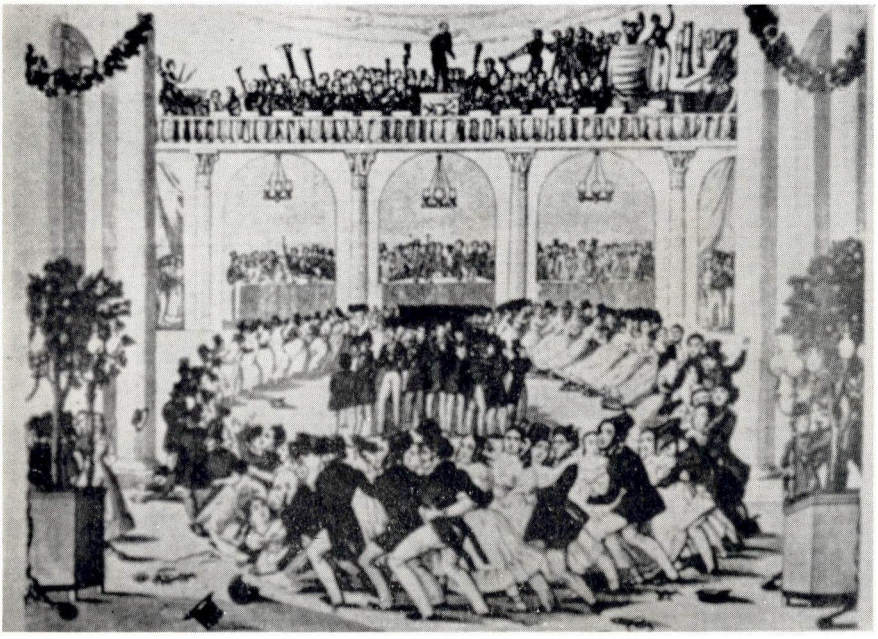
「**こうもり**」は全３幕からなり，1874年ウィーンで初演されたオペレッタですが，話の内容はオーストリアのある小さな町に住んでいる金持のアイゼンシュタイン男爵が友人の公証人ファルケ博士と仮装舞踏会に行き，ファルケ博士は黒装束に黒いつばさをつけた蝙蝠の扮装で大いに喝采されたのですが，その帰りにすっかり酔っぱらい，馬車の中で寝込んでしまったファルケ博士を，アイゼンシュタインが町の広場へそっと置き去りにします。翌朝目をさましたファルケ博士は蝙蝠の姿でいる自分に気が付きますが，町の人々から「こうもり博士」と笑いものにされます。口惜しくてたまらないファルケは何とか仇を取ろうと企むのでした。この呑気な仇討が「こうもり」の中で繰り展げられます。序曲は劇中の印象的なメロディーをつなぎ合わせたものです。

「**皇帝円舞曲**」は1848年，フランツ・ヨーゼフ１世がオーストリヤ皇帝に就任して40年目にあたる祝典舞踏会のために作曲されたものです。曲の内容も「皇帝」の祝典音楽にふさわしい壮重さと華やかさを持っています。曲は次の５部から成っています。

序奏	ハ長調２分の２拍子
第１ワルツ	ハ長調　二部形式
第２ワルツ	変イ長調二部形式
第３ワルツ	ハ長調　二部形式
第４ワルツ	ヘ長調　三部形式
後奏	ハ長調　４分の３拍子



ヨハン・シュトラウス（1825～1899）
Johann Strauss





チヤイコフスキー（1840～1893）
Peter Tchaikovsky



Ⅲ舞踊音楽「白鳥の湖」より……チャイコフスキー

「白鳥の湖」は「眠れる森の美女」や「くるみ割り人形」と並んでチャイコフスキーの「三大バレエ音楽」の一つで，これらの曲は単にチャイコフスキーの代表作というだけでなく，古典バレエ音楽の傑作とされています。

「白鳥の湖」はチャイコフスキーの最初のバレエ音楽で，1875年にモスクワ帝室劇場からの依頼により作曲されたものですが，チャイコフスキーは古典バレエの代表的な作品であるアダンの「ジゼル」を手本として慎重な計画のもとにペンをとったのでした。しかしながら1877年２月に行われた初演は惨胆たる失敗に終り，チャイコフスキーはその失敗の原因が自分の音楽にあるものと思いこみ，世を去るときまでその改作を気にしていましたが，結局はたさなかったのでした。しかし初演の失敗は彼の音楽が原因ではなくして，実はライジンガーの振付や，リヤーボフの指揮，そしてプリマ・バレリーナのカルパコワの未熟さによるものでした。この欠陥を見抜いたのは有名な振付師であるマリウス・ペティパです。ペティパはチャイコフスキーの死後まもなく弟子のイワノフと協力して，まず第２幕だけを新しく振付けし，その翌年の1895年には全幕の上演を行い，今日のこのバレエの人気のきっかけを作りました。

このバレエのすじは，中世ドイツの伝説をもととした幻想的な物語りで全４幕から出来ています。成年式を翌日にひかえた王子ジークフリートは，その夜，友人達に誘われての湖のほとりに白鳥狩りにでかけ，そこで白鳥の女王オデットを知り，そこにいる白鳥達は悪魔ロットバルトの魔法にかけられた人間の娘たちであることを聞かされます。そしてこの魔法をとくためには，純粋な愛の力が必要だということを知り，翌日の成年式にはオデットとの婚約を発表することを誓います。しかし，この計画はロットバルトの策略にかかって失敗し，王子とオデットは悲しみのあまり湖に身をなげますが，二人の純粋の愛はついに魔法に打ち勝ち，二人は結ばれ，又白鳥達も人間の姿にもどることが出来るというものです。

さて，今夜は次の９曲を原曲の順序通りに演奏致します。

1	第１幕より	情景	ロ短調　４分の４拍子
2	第２幕より	白鳥の王女の踊り	ホ長調　８分の６拍子
3	〃	ワルツ	イ長調　４分の３拍子
4	〃	４羽の白鳥の踊り	嬰ヘ短調　４分の４拍子
5	〃	白鳥達の踊り：コーダ	ホ長調　８分の６拍子
6	第３幕より	ハンガリヤの踊り：チャルダッシュ	イ長調　４分の４拍子及び４分の２拍子
7	〃	スペインの踊り	嬰ヘ短調　４分の３拍子
8	〃	マズルカ	ト長調　４分の３拍子
9	第４幕より	終　曲	ホ長調　４分の３拍子 イ短調　４分の４拍子 ロ長調　４分の４拍子

藤 井 肇

Ⅳ 「マイ フェア レディ」……F. レーウェ

「オクラホマ!」のロング・ラン記録を打ち破り，1956年から足掛け7年間2,717回の最高記録を打ちたてたミュージカル・プレイ。米本国のみならず，英仏独濠を始め，我国でも上演され，大成功を収めたことは御承知の通り。作詞アラン・ジェイ・ラーナー，作曲フレデリック・レーウェのコンビは，之より先「ブリガドゥーン」(1947年)，「ペイント・ユア・ワゴン」(51年) を発表していたが，この「マイ・フェア・レディ」によって，人気ミュージカル・ティームの地位を確保した。英国の大文豪バーナード・ショウの戯曲「ピグマリオン」をミュージカル化したもので，1912年，東京ロンドンを舞台に，言語学者ヒギンス博士が友人との賭で，たまたま知り合った貧相な花売娘イライザを6ケ月間に上流社会にふさわしい貴婦人に仕立てあげ，最後に二人は結ばれるという筋。おなじみの「一晩中踊りあかして」，「君住む街で」又めづらしくハバネラ風のリズムを取り入れた「スペインの雨」などが親しまれている。

猶，1964年オードリィ・ヘップバーン，レックス・ハリソン主演で映画化された。

Ⅴ 「回転木馬」……R. ロジャース

作詞家ローレンツ・ハートと組んで，数多くのミュージカル・プレイを発表してきた作曲家リチャード・ロジャースも，1943年ハートの死によって名コンビを解消し，新たにベテラン，オスカー・ハマースティン二世とティームを組むことになったが，その第一作「オクラホマ!」がアメリカ・ミュージカル史上，2,248回に及ぶロング・ランの最高記録を樹立した。之に気を良くした両人は1945年に着手した第二作が，この「カルーセル」で同様に好評を博し，590回の続演を見た。

美しい印刷
東京美術
銀座・神田・池袋



(572) 0673・1421　(866) 5969・3773・2017　(981) 0285・8390・8392・(982) 8005

このミュージカル・プレイはハンガリーの劇作家フェレンツ・モルナールの傑作戯曲「リリオム」を比較的忠実にミュジカル化したもので，筋の面白さ，ルウベン・マムウリアンの演出，アグネス・デミュの振付と共に，歌曲，音楽が大きな成功の因となった。

19世紀末，とある遊園地の呼込みをやっていたビリッが，可愛い娘と知合い，結婚してやがて生れる子供の為に金を作ろうと，心ならずもホールドアップを行ない，失敗して自殺する。やがて神の特別の計らいで再び現世に戻ったビリィは，けなげにも生き抜いている妻子へ再び幸福をもたらすという内容で，特に恋人同志のデュエット「もし愛したら」"If I Loved You". 夫の死に直面して涙ながらに歌う"You'll Never Walh Alone" が絶讃を博した他に，陽気な踊りのナンバー「六月は一斉に花開く」"June is Bustin Out All Over" や美しいテーマ曲「カルセル・ワルツ」"Carousel Waltz" が今も広く親しまれている。

VI 「南太平洋」……R．ロジャース

ロジャースとハマースタイン二世が1949年に発表し1,925回ものロング・ランをつづけた大ヒット・ミュージカル・プレイ，我国でも，オリジナル・キャスト盤，或いはヒット・パレード・レコードで親しまれた佳曲が多い。物語は第二次大戦中，南太平洋のある島で起った出来事を取扱い，舞台で激烈な戦斗シーンを再現せずに，効果をあげている点が高く評価された。特にオリジナル・キャストにメトロポリタンの歌劇歌手エチオ・ピンツァを起用（中年の農園主）名舞台女優メリー・マーティン（若くて気の強い志願看護婦）の恋を中心に展開される。土人女ブラディ・メリーの歌うエキゾチックな「バリ・ハイ」，始めて彼女と逢った夜の喜こびを歌う「魅惑の宵」を始め，明るいワルツ調の「ワンダフル・ガイ」，「春よりも若く」，「ご婦人ほどよいものはない」などの傑作曲が含まれている。（1950年に映画化）

北京料理

華月園

姉妹店

八重洲口 竜 月

TEL（271）8233

八重洲店TEL（271）6005

新富町店TEL（551）1012



常任指揮者　芥川也寸志

撮影　稲村隆正

読響定期会員募集

1964年9月～12月

■第10回　9月17日＝木
指揮＝岩城宏之

ベートーヴェン／交響曲第1番
バルトーク／＜二つの肖像＞作品5
ストラヴィンスキー／＜春の祭典＞

■第11回　10月14日＝水
指揮＝ハンス・シュミット＝イッセルシュテット

モーツァルト／交響曲第31番＜パリ＞
ヘンツェ／＜ウンディーネ＞第2組曲
チャイコフスキー／交響曲第4番

■第12回　11月12日＝木
指揮＝ハインリッヒ・ホルライザー
ワーグナー／＜さまよえるオランダ人＞序曲
ワーグナー／＜ジークフリード牧歌＞
ドビュッシー／＜イベリア＞
ストラヴィンスキー／＜ペトルーシュカ＞

■第13回　12月21日＝月
指揮＝インリッヒ・ローハン
独奏＝ヘンリック・シェリング

シベリウス／ヴァイオリン協奏曲
他

■会場＝東京文化会館・毎回7時開演
■会員券4回通し
A 2,400　B 2,000　C 1,600　D 1,200
■申込取扱所
プレイガイド（銀座，丸ビル，伊勢丹）日本楽器（銀座）松坂屋（上野，銀座）赤木屋（日本橋，池袋西武）東急観光（渋谷）　読響事務局（西銀座）　TEL535—6811～3

新しいエレクトーン教室誕生

ヤマハ音楽教室　9月開講



新しく開講するエレクトーン教室は、エレクトーンの綜合的基礎教育を行い、創作的演奏、即興的演奏の楽しさ合奏効果による豊かな音楽の楽しさを生む技術を指導いたします。

入門初級……期間は6ヶ月、どなたでも入れます。レッスンはグループレッスンです。

中級……期間は6ヶ月で初級終了の方又は同等の実力ある方のクラスです。

講師はヤマハ音楽教室エレクトーン科の専門講師です。

ヤマハ音楽教室
渋谷センター
渋谷区中通3の50
Tel (402) 0093

ヤマハ音楽教室
池袋センター
豊島区池袋東1の100
日本楽器池袋店5階
Tel (981) 5271～5

ヤマハ音楽教室
横浜センター
横浜市西区南幸町1の4
西口名品街浜西ビル4階
Tel (44) 8345

ヤマハ音楽教室
錦糸町センター
墨田区江東橋4の32
東亜ビル三階
Tel (633) 4545